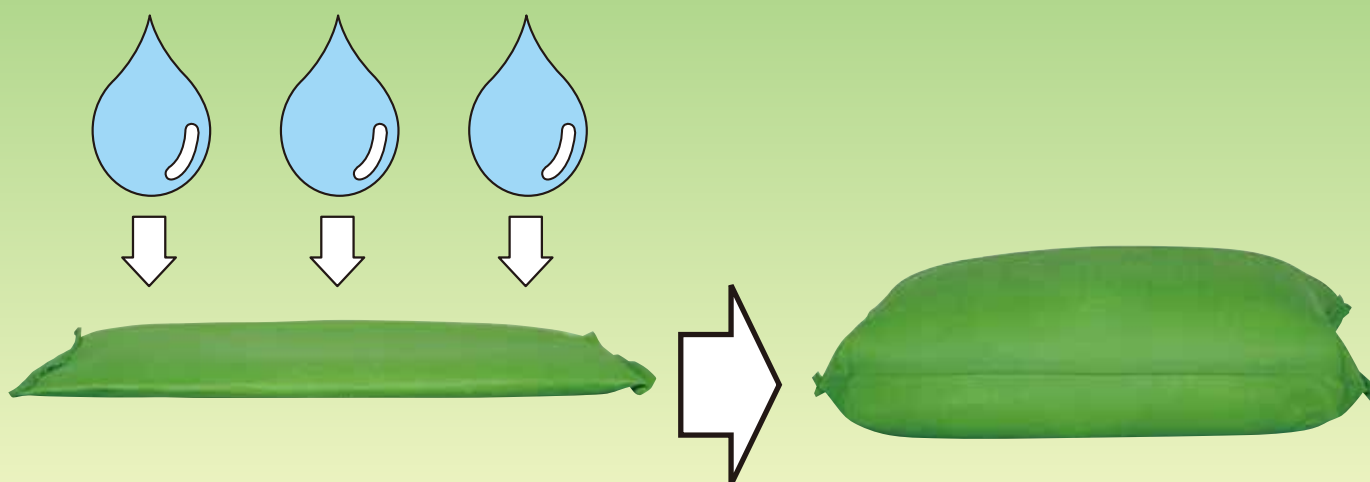


ジャストップ®

ふくらむ早さが決め手です!



厚さ6倍、重量20倍に吸水膨張

ジャストップ®の特長

- 1分以内に吸水膨張し、止水袋を形成します。
- 軽量・コンパクトで作業性にすぐれています。
- 備蓄のためのスペースが少なくすみます。
- 形状に適応力があり、すき間や凹凸部の止水も簡単です。
- 丈夫な外袋を使用しており、耐外傷性・耐衝撃性にすぐれています。



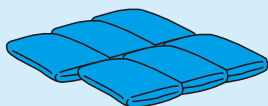
「ジャストップ®」は、高吸水性ポリマーを利用した止水資材で袋内の高吸水性ポリマーが短時間に吸水膨張して、土のうのように家屋や地下街への浸水に対応しようとするものです。

使用方法

- ① 「ジャストップ®」は、コンテナや梱包ケースに水道水（雨水でも可）を満たし、完全につけ込む（完全浸漬）ようにしてあらかじめ重量 9kg・厚さ 10cm 以上に吸水膨張させてから設置してください。完全浸漬の場合約 30 秒～1 分でこの値に達します。（写真 1 参照）
- ② 浸入水に対してあらかじめ吸水膨張させた「ジャストップ®」を“タテ長方向”にすき間のないように設置してください。（写真 2 参照）
- ③ 水位が高くなると予想されるときは、あらかじめ 2 列 3 列、2 段 3 段と複数列・複数段設置してください。この場合各列各段が互い違いになるように設置してください。（写真 3 および図 a、b 参照）
- ④ 壁やコーナー部分との間にすき間ができた場合は、吸水膨張させた「ジャストップ®」を上から押し込んでください。形状に柔軟性があり、すき間を埋めることができます。（写真 4 参照）
- ⑤ すき間から漏れるときやオーバーフローする場合は、図 a、b のように複数列・複数段設置してください。

【図 a 複数列設置の場合】

後の列は、前の列と互い違いになるように設置します。



【図 b 複数段設置の場合】

上の段、下の段と互い違いになるように設置します。



写真-1



写真-2



写真-3



写真-4

用途

1. 家屋、地下街、地下駐車場などへの浸水への対応。
2. マンホールや排水口からの逆流への対応。
3. 給配水管破損時への対応。
4. 止水板からの漏れへの対応。
5. 消防活動に伴う水損防止対応。
6. コンビナートや工場などでの油の流出拡散防止対応。
7. 各種工事現場や建物内での誘導排水路の形成。
8. 屋内外施設での水たまりの除去。

お取り扱い上の注意

- ① 浸水時にすき間からの漏れやオーバーフローがないかを必ず確認してください。
- ② 「ジャストップ®」は吸水膨張後も比重が極めて水に近いので、河川など流速の速い場所では使用できません。
- ③ 「ジャストップ®」は海水・油・溶剤は吸収しませんが、これらの流出拡散を防止します。
- ④ 乱暴に扱ったり、金属など鋭利なもので傷つけますと袋が破損し内容物が流出する恐れがあります。
- ⑤ 内容物の人体に対する安全性は高く、肌に触れても影響はほとんどありません。床面や路面に付着しますと非常に滑りやすくなりますので、このような際にはできるだけ内容物を拭き取った上で、完全に水で洗い流してください。
- ⑥ 最大に吸水膨張しますと 16kg 近くに達しますので、部分的に力が加わるような持ち方をされますと袋が破損する原因になりますし又、けがの要因にもなりますので、持ち運びの際にはできるだけ手のひらで抱えるようにして取り扱ってください。

※ 積み上げは最高 3 段まで水位は 20cm 以下でご使用ください。「ジャストップ®」1 段当たりの対応水位は 5～7cm です。

※ 土のうの上に積みますとより安全ですが、「ジャストップ®」と土のうとの数量割合は 1:1 を目安としてください。

保管方法

- 吸湿しやすい製品ですので、湿気が少なく直射日光の当たらない、風通しのよい場所に保管してください。
- 開封後はなるべく早く使いきってください。残った場合はできるだけ最初の梱包状態で保管し、吸湿させないように注意してください。
- 梱包重量が 14kg もありますので、あまり高く積み上げますと危険です。

廃棄処理方法

- 一度使用した「ジャストップ®」は、再使用はできません。産業廃棄物として処理してください。

製品・梱包仕様

製品規格	製品規格		梱包仕様	
	吸水前	吸水後	梱包ケース	入数
寸法 (cm)	タテ×ヨコ×高さ 33×54×2.3	タテ×ヨコ×高さ 30×43×14	タテ×ヨコ×高さ 38×56×50	20 袋入 PE 袋内包
重量	0.7kg	13～14kg	14kg	

※表の寸法は、完全浸漬 5 分後の値です。

※この内容は 2023 年 12 月現在のものです。改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

当社測定

お見積り
お問い合わせ

WESTONE
Realize ～未来を創造する～

〒761-0705
香川県木田郡三木町井上 817-1
mail : info@westone.kagawa.jp
web : https://westone.kagawa.jp

ウエストーン株式会社

本社（香川） 087-802-7272
山陰オフィス 0853-27-9845
東京オフィス 03-6428-6544
大阪オフィス 06-6379-5330

